

2025 年 4 月 30 日

OpenWork「働きがい研究所」調査レポート vol. 132

男女間の待遇満足度のギャップが少ない企業ランキング

—社員の声から分析。男女問わず本当にフラットな職場とは？—



男女間の賃金格差は喫緊の社会課題です。政府は 2026 年度に賃金格差の実態把握のための新組織を新設する※¹ など、男女の格差是正に向けた様々な取り組みを進めています。男女の年収ギャップに関する議論はここ数年で加速しましたが依然、日本は世界水準と比べても賃金格差が大きい傾向※²にあります。

2023 年には従業員 301 人以上の上場企業を対象に男女賃金差を含む人的資本指標の開示が義務化されるなど、性別に関係なく活躍できる環境整備は企業経営戦略上、避けて通れない課題です。一方、人事制度や報酬制度の整備は進んでいても、実際に「働く人自身」がどう評価しているのかはなかなか可視化されにくい側面があります。

そこで、今回の調査レポートでは、社員・元社員が自社について回答した「待遇面の満足度」スコアの男女差を分析。社員から見て、待遇面の満足度が高く男女間のギャップが少ない、フラットな企業をランキング化しました。また、年齢別の待遇満足度にも着目すべく、若手層（25～30 歳）と中堅層（31～49 歳）の年齢層別の分析を行い、キャリアステージによる違いも明らかにします。

※1) 日本経済新聞 2025 年 4 月 13 日記事「男女の賃金格差把握へ新組織 首相、女性起業家と面会」

※2) 日本経済新聞 2025 年 3 月 17 日記事「男女の賃金格差、24 年は最小 正社員での就労が進展」

【サマリ】

- 若手層の男女で待遇満足度ギャップが少ない企業は、男女関係なくガツガツ働ける・横並びの給与体系が特徴
- 年齢を重ねても男女間のギャップが少ない企業は、勤続年数に依存しない評価制度×男女平等文化が浸透が特徴
- 年齢関係なく男女間のギャップが大きい企業はアンコンシャスバイアス（無意識の思い込み）も一因か

※詳細は以下または「働きがい研究所」にてご確認ください。<https://hatarakigai.openwork.jp/>

■ 【若手層分析】男女関係なくガツガツ働ける・横並びの給与体系がギャップの少なさの鍵

まずは25～30歳までの「若手層」の男女に限定して待遇面の満足度スコアを比較することで、差が少ない企業を分析しました。男女どちらかに偏ることなく、スコアの差（絶対値）が小さい企業を上位に並べています。1位はシステム開発を手がける伊藤忠テクノソリューションズ、2位にKPMGコンサルティング、3位にアクセンチュアとコンサルティング業界が続きました。ランキング全体では、メーカー企業が12社ランクインと最多、ITインターネット業界と総合商社はともに4社ランクインしました。

【若手層】男女間の待遇満足度のギャップが少ない企業ランキング

順位	企業名	業界	若手層 男女点差 (絶対値)
1	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	IT・通信・インターネット	0.0001
2	KPMGコンサルティング株式会社	コンサルティング	0.0003
3	アクセンチュア株式会社	コンサルティング	0.0014
4	株式会社コスモスイニシア	不動産・建設	0.0038
5	アストラゼナカ株式会社	メーカー	0.0049
6	アビームコンサルティング株式会社	コンサルティング	0.0077
7	住友三井オートサービス株式会社	メーカー	0.0091
8	JFEスチール株式会社	メーカー	0.0113
9	三菱商事株式会社	総合商社	0.0114
10	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融	0.0177
11	アコム株式会社	金融	0.0186
12	丸紅株式会社	総合商社	0.0204
13	SMBC日興証券株式会社	金融	0.0209
14	豊田通商株式会社	総合商社	0.0227
15	株式会社明治	メーカー	0.0252
16	オリンパス株式会社	メーカー	0.0308
17	アフラック生命保険株式会社	金融	0.0316
18	日鉄ソリューションズ株式会社	IT・通信・インターネット	0.0335
19	大和リビング株式会社	不動産・建設	0.0363
20	グラクソ・スミスクライン株式会社	メーカー	0.0381
21	協和キリン株式会社	メーカー	0.0406
22	農林中央金庫	金融	0.0463
23	ルネサスエレクトロニクス株式会社	メーカー	0.0470
24	双日株式会社	総合商社	0.0482
25	YKK株式会社	メーカー	0.0496
26	Indeed Japan株式会社	IT・通信・インターネット	0.0514
27	株式会社島津製作所	メーカー	0.0530
28	AGC株式会社	メーカー	0.0569
29	株式会社マクニカ	メーカー	0.0612
30	日本マイクロソフト株式会社	IT・通信・インターネット	0.0612

※順位は小数点第5位までの結果

※OpenWorkに投稿された正社員データ「若手層(25-30歳)」202,119件を集計

※男女ともに一定の投稿数があり総合評価スコア3.00以上かつ待遇面の満足度スコア3.50以上に該当する企業を対象、

男女どちらかに偏ることなく、スコアの差（絶対値）の少なさで順位づけ

※総合評価スコア3.00以上、待遇面の満足度スコア3.50以上はOpenWork上で上位3%の企業群に該当

ランクイン企業の若手社員のクチコミからは、男女関係なくガツガツと働ける環境である・若手のうちは同期と給与が変わらない、といった声が見られました。「中堅層」(31～49歳)よりもライフステージの変化が

まだ少ない若手層は、年功序列的な横並びの昇給から自然発生的に生まれるフラットさ・ギャップの少なさを感じているようです。

OpenWork に投稿された、若手社員が感じている男女差・給与に関する声

「男女で何か待遇や人当たりが異なるということはないため、『女性だから』という理由で働きやすさや働きづらさを感じたことはあまりない。(SE、女性、伊藤忠テクノソリューションズ)」

「女性だからどうかみたいなのは特に感じずフラット。ただこの会社に限らず、男女問わず心身ともに強い人が上に上がっていく。(SE、女性、伊藤忠テクノソリューションズ)」

「良い意味で、実力さえあれば男性のように働ける環境は整っている。(コンサルタント、女性、KPMG コンサルティング)」

「評価、待遇給与面全てにおいて男女平等だが、女性だからという優遇はなく、男性と対等にやっていく必要がある。男性と対等にむしろ負けないようにやっていく必要があり、それが合う女性は良いが、女性だからと言って優遇されることはない。(MR、女性、アストラゼネカ)」

「新卒採用で入社した社員は基本同じポジションからスタート。多少ボーナスで結果が反映されるようになったが基本的には似たような年収になる。(営業、男性、三菱商事)」

■ 年齢を重ねても男女間のギャップが少ない企業。勤続年数に依存しない評価制度×男女平等文化の浸透が鍵

続いて、キャリアステージの変化も確認すべく、「若手層（25～30 歳）」と「中堅層（31～49 歳）」のそれぞれ男女別の待遇面の満足度スコア差を算出。その差を比較することで、年代の違いを経ても男女間でスコア差が少ない企業を分析しました。1 位は求人検索エンジンを展開する Indeed Japan、2 位にメルカリとなり、IT インターネット業界は TOP2 を占めました。IT インターネット業界は、若手ランキングでは 4 社にとどまりましたが、本ランキングでは 2 倍の 8 社ランクインと最多業界となりました。3 位はアビームコンサルティングがランクインし若手ランキングにて 3 位だったアクセンチュアをはじめコンサルティング業界は 3 社、総合商社は 4 社ランクインしました。メーカー企業も根強く、本ランキングでも 7 社がランクインしました。

若手層・中堅層ともに男女間の待遇満足度のギャップが少ない企業ランキング openwork

順位	企業名	業界	評価点差 (絶対値)
1	Indeed Japan株式会社	IT・通信・インターネット	0.009
2	株式会社メルカリ	IT・通信・インターネット	0.009
3	アビームコンサルティング株式会社	コンサルティング	0.018
4	株式会社MIXI	IT・通信・インターネット	0.026
5	アクセンチュア株式会社	コンサルティング	0.034
6	株式会社竹中工務店	不動産・建設	0.043
7	日本アイ・ビー・エム株式会社 (IBM)	IT・通信・インターネット	0.044
8	アバナード株式会社	IT・通信・インターネット	0.044
9	三菱商事株式会社	総合商社	0.047
10	株式会社明治	メーカー	0.052
11	ブラザー工業株式会社	メーカー	0.057
12	住友電気工業株式会社	メーカー	0.058
13	SMBC日興証券株式会社	金融	0.074
14	アステラス製薬株式会社	メーカー	0.087
15	丸紅株式会社	総合商社	0.088
16	アフラック生命保険株式会社	金融	0.095
17	三井物産株式会社	総合商社	0.099
18	大和証券株式会社	金融	0.118
19	双日株式会社	総合商社	0.132
20	株式会社NTTドコモ	IT・通信・インターネット	0.132
21	大和リース株式会社	不動産・建設	0.135
22	デロイト トーマツ コンサルティング合同会社	コンサルティング	0.137
23	アメリカン・エクスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッド	金融	0.138
24	JFEスチール株式会社	メーカー	0.140
25	ブルームバーグ・エル・ピー	サービス、小売、外食	0.142
26	武田薬品工業株式会社	メーカー	0.148
27	グーグル合同会社	IT・通信・インターネット	0.153
28	日本マイクロソフト株式会社	IT・通信・インターネット	0.155
29	トヨタ自動車株式会社	メーカー	0.155
30	住友商事株式会社	総合商社	0.160

※順位は小数点第5位までの結果

※OpenWorkに投稿された正社員データ「若手層(25-30歳)」202,119件、「中堅層(31-49歳)」216,050件を集計
 ※若手層・中堅層それぞれ、男女スコア差±0.3以上の企業は除外の上、若手/中堅間の差を比較しスコアの差(絶対値)の小ささで順位付け
 ※男女ともに一定の投稿数があり総合評価スコア3.00以上かつ待遇面の満足度スコア3.50以上に該当する企業を対象、
 (※総合評価スコア3.00以上、待遇面の満足度スコア3.50以上はOpenWork上で上位3%の企業群に該当)

IT インターネット業界では、Indeed Japan やメルカリ、MIXI、IBM、グーグル、日本マイクロソフトなど、中途採用文化が根付く企業が多く、前職給与を基準に待遇が決まるため、勤続年数に応じた昇給(年功序列)の影響を受けにくい構造にあります。ライフステージの変化に伴う勤続年数の差が男女差に繋がりにくい点も、年齢問わず男女間でのギャップの少なさに寄与していると考えられます。

実際、ランクイン企業の中堅層(31~49歳)にあたる社員の声を見ていくと、年功序列も男女差別もない実力主義、定量評価制度である・女性のキャリアアップや管理職が当たり前の社風である様子がうかがえました。また、メルカリの社員クチコミでは、実際に男女格差を問題視し是正アクションが社内で敢行されている様子がありました。公平性のある評価・昇進制度やダイバーシティ施策が、形式にとどまらず社内文化として根づいている企業では、年齢を重ねても男女の待遇ギャップが生じにくいようです。

OpenWork に投稿された、中堅社員が感じている男女差・給与に関する声

「全て定量評価。数字の達成により給与が変わるためそれを良しとする人にはとても明瞭な評価体制かと思います。外資らしい給与制度です。(営業、女性、Indeed Japan)」

「インクルーシブな会社なので、男女の間での不当な報酬格差がない様に調査が行われている。前職の給与を元に入社時の給与を決めていた事により、女性の給料が低い事がわかり、是正が行われた。(エンジニア、男性、メルカリ)」

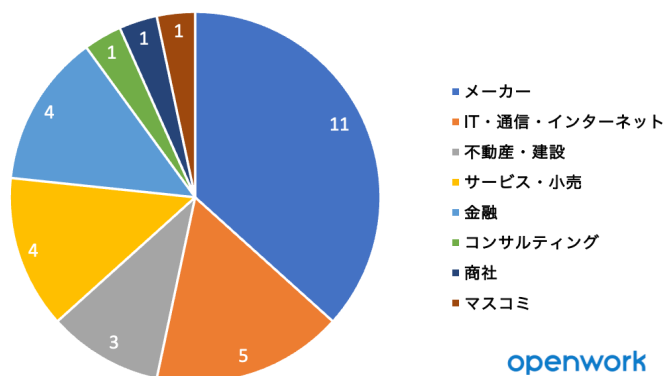
「女性にとって働きやすい制度が充実していると思う。男女比では男性の方が多いが、実力主義なのでバリバリ活躍されている方も、どちらかというと子育て優先で働かれている方もいて、ロールモデルも見つけやすい。(シニアコンサルタント、女性、アビームコンサルティング)」

「宗教・性別・国籍・学歴の差別はない。フラットな関係。年功序列では無いので、昨日まで部下だった人や同僚が、上司になったりすることは普通にある。(営業、女性、IBM)」

「組織によって違いはあるだろうが、総じて女性が働きやすい会社と思う。部長職以上はまだかなり少ないが、女性管理職も徐々に増えてきた。ただし、総合職だと全国転勤対象になるので(海外はないと思うが)その点は覚悟が必要。(開発、男性、明治)」

■ 年齢問わず男女の待遇満足度にギャップのある企業、“アンコンシャスバイアス”が背景か
最後に、男女間の待遇満足度の差を若手層と中堅層で比べた時にギャップの大きかった企業 30 社の傾向を分析します。(若手層・中堅層ともに男女スコア差が±0.3 以内の企業は除外の上、若手/中堅層を比較)
若手か中堅のどちらか、またはその両方でスコアの男女差が大きい企業ほど、若手と中堅で比較した際に差が広がりランクインしやすい傾向にあります。30 社中 11 社を占めたのは、製薬会社や電子機器、食品飲料といったメーカー企業という結果となりました。

年齢問わず男女の待遇満足度ギャップが大きい企業ランキング
TOP30ランクイン業界分類(社数)



openwork

当該企業で働いている社員の声では、長時間残業が高給に繋がる給与体系、時短勤務を選択する・海外転勤を断ると評価されにくい実態を挙げる声がありました。また、女性と比べ男性社員の方が多い企業では「男性中心」に各種制度等が設定されているという女性のクチコミも目立ちました。その一方で、当該企業に所属する男性のクチコミからは「女性は優遇されている・女性というだけで評価されている」といった男性目線の不平等さを挙げる声も見られました。男女ともに切実でリアルな声ではありますが、性別によるアンコンシャスバイアス（無意識の思い込みや偏見）によるすれ違い、思い込みとも言える意見もいくつか読み取れました。

今回の分析を通じ、男女間での待遇満足度における差は、年齢や評価制度といった側面だけでなく、社風や組織風土など企業文化が影響すると言えます。給与額面自体には満足していても、「男性中心だから活躍できない」「女性というだけで優遇される」といった無意識の思い込みを生みかねない企業風土は男女間ギャップを引き起こすと考えられます。企業経営において、透明性のある評価制度の整備や長時間労働依存からの脱却にとどまらず、男女年齢問わず共に働く者同士が相互理解・歩み寄れる文化を創ることが肝要です。

OpenWork に投稿された、男女間のギャップに関する声

「長時間残業高給が世の当たり前と思っている人で占められている。(記者、男性、マスコミ)」

「女性は「育休で休んでいたから」という理由をつけ易いので昇格を後回しにされた。(営業、女性、メーカー)」

「残業が多く、働きながら結婚生活を続けるのは至難の業。上司は家庭の事情で早く帰る人のことを個人の都合だと言って評価を悪くする。(研究職、女性、メーカー)」

「女性が多いが管理職はかなり少ない。昔ながらの男性社会の影響は大きく残っている環境である。(技術、女性、メーカー)」

「比較的優遇されていると思います。評価も女性は甘く感じます。(営業、男性、不動産)」

【対象データ】

OpenWork に投稿された、正社員による会社評価レポートを対象とし、「25～30 歳の若手層」データ 202,119 件、「31～49 歳の中堅層」216,050 件を集計。男女ともに一定の投稿数があり、総合評価スコア 3.00 以上かつ待遇面の満足度スコア 3.50 以上に該当する企業を対象。スコア差分は絶対値で算出した上で順位付け

※総合評価スコア 3.00 以上、待遇面の満足度スコア 3.50 以上は OpenWork 上で上位 3%の企業群に該当

また、「若手層・中堅層ともに男女間の待遇満足度のギャップが少ない企業ランキング」は、若手層・中堅層それぞれ、男女スコア差が±0.3 以上あった企業は除外、「年齢問わず男女の待遇満足度にギャップのある企業」男女スコア差が±0.3 以内の企業は除外の上で、若手/中堅層を比較

【OpenWork 働きがい研究所について】

オープンワーク株式会社が、働きがいの向上のために、個人・企業・社会などの視点から働きがいについて調査・リサーチを行うためのプロジェクトです。2014 年 3 月よりスタートしました。

【OpenWork について】

OpenWork（オープンワーク）では、実際に働いた経験に基づく「社員・元社員の声」を共有しています。企業の社員・元社員から情報を収集している WEB サイトとしては、国内最大規模のクチコミ数と評価スコア約 1,890 万件が蓄積されており、会員数は約 717 万人（2025 年 3 月時点）となっています。私たちは、企業の労働環境をよりオープンにしジョブマーケットの透明性を高めることで、健全な雇用環境の発展に貢献するとともに、企業と個人のより良いマッチングをサポートし、一人ひとりが自分らしく生きることを応援したいと考えています。<https://www.openwork.jp/>

【オープンワーク株式会社 会社概要】

商号：オープンワーク株式会社

代表者：代表取締役社長 大澤 陽樹

所在地：東京都渋谷区渋谷 2-24-12 渋谷スクランブルスクエア 39 階

事業内容：転職・就職のための情報プラットフォーム「OpenWork」の開発・運用業務を含むワーキングデータプラットフォーム事業

資本金：1,649 百万円

上場市場：東証グロース市場（証券コード 5139）

【本件に関するお問合せ先】

press@openwork.co.jp

大塚（070-7774-1889）

画像ダウンロード：

<https://drive.google.com/drive/folders/1QB74i21bvXqzJ6EnA3pZ732kyD1FcVf?usp=sharing>